

第3学年松組算数科「1学期の復習」指導略案

指導者：大山知巳(TO)・松田美奈子(TM)

1. 日 時 平成17年 7月13日(水) 9:20~10:05

2. 本時のねらい 自分で選択したコースの学習内容の理解を深めることができる。(1/4)

3. 本時の実際

時間	主な学習活動	TOの支援	TMの支援	センターの先生の支援 (教室前方から授業を見る)
9:20	1. 課題を把握する。 1学期の勉強の復習をしよう	・本時の学習の仕方について確認する。		
9:25	2. 選択したコースに分かれて、問題を解く。 ○パート1(~9:40) ○パート2(~9:55) あらかじめ2コースを選択しておく。	・「時刻・時間」コースを担当 時間と時刻の求める問題を 中心に準備。 十分に定着が図られていない児童のために、具体物や 数直線を用いた視覚的な支援をする。	・「3桁の計算」コースを担当 繰り上がりや繰り下がりの ある問題を中心に準備。 十分に定着が図られていない児童のために、図を用いた視覚的な支援をする。	・「水のかさ」コースを担当 操作活動ができるような問題を準備してもらう。 適切な単位を選択するなどの量感覚を確認できるような問題を準備してもらう。
9:55	3. 総合教育センターの先生のお話を聞く。	・センター先生と児童のコンタクトをとる。	・児童の様子を観察・評価する。	・生活に密着した豆知識等を話す。
10:00	4. 学習を振り返る。	・振り返りを机間指導し、発表者を選ぶ。(廊下側半分)	・振り返りを机間指導し、発表者を選ぶ。(窓側半分)	・感想や助言を話す。